

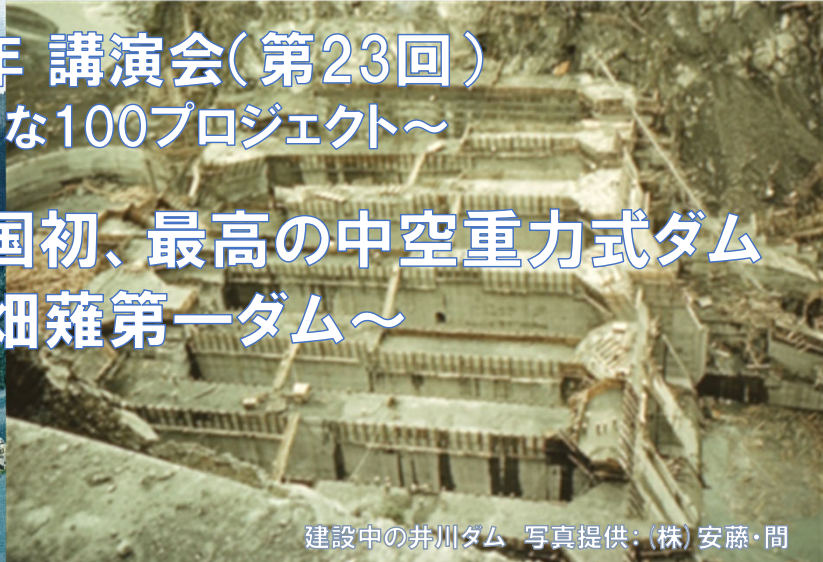
インフラ整備70年 講演会(第23回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

大井川の電源開発と我が国初、最高の中空重力式ダム ～井川ダム・畑薙第一ダム～



1957(昭和32)年ダム湖畔の新しい井川村
写真提供:中部電力(株)



建設中の井川ダム 写真提供:(株)安藤・間



井川ダム
写真提供:中部電力(株)



畑薙第一ダム
写真提供:中部電力(株)

<講演者>

- 水野 明久 中部電力(株) 相談役
(一社) 中部経済連合会 会長
- 小野 俊雄 (株) 安藤・間 特別顧問
- 丹羽 哲郎 元中部電力(株)
元国立岐阜工業高等専門学校 教授
- 西條 勇 元(株) 安藤・間

<講演プログラム>

1. 大井川の電源開発の歴史
2. 中空重力式ダムの概要
3. 井川水力開発と建設時エピソード
4. 畑薙第一・第二水力開発
5. 中空重力式ダムの施工(井川ダムの例)
6. 井川・畑薙の施工時エピソード
7. 利水の安定供給とダム堆砂
8. おわりに

2021年 **9月10日** (金) 講演会: 15:00~17:00 (入室開始予定: 14:50~)

場所: ZOOMウェビナーによるライブ配信

定員: 1,000名

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

水量豊富で急流の大井川では、100年以上前から多くの発電所が開発されてきた。

高度成長期には、前例のない「新しい村づくり」による補償によって我が国初の中空重力式である井川ダムが1957年に竣工、1962年には同形式で国内最高125mの畑薙第一ダムを有する混合揚水式発電所が開通して、中部地域の経済発展を支えた。

これらのダム・発電所は、60年以上に亘り電力だけでなく利水の安定供給に貢献しており、その水系一貫運用にあたっては地域共生、環境対応に尽力している。

今回は、電源開発の歴史と井川・畑薙水力開発への挑戦、中空重力式ダムの施工について、建設当時のエピソードを交えて講演する。

主催: (一社) 建設コンサルタンツ協会

後援: (公社) 土木学会

インフラ整備70年講演会(第23回)

大井川の電源開発と我が国初、最高の中空重力式ダム ～井川ダム・畑薙第一ダム～

《講演者略歴》

水野 明久	中部電力(株)相談役、(一社)中部経済連合会 会長
小野 俊雄	(株)安藤・間 特別顧問
丹羽 哲郎	元中部電力(株)、元国立岐阜工業高等専門学校 教授
西條 勇	元(株)安藤・間

会 費

【講演会】無料（どなたでも申し込みできます）

申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより「インフラ整備70年」バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.icca.or.jp/infra70/20210910/>

(注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- ZOOM入室方法（ID・パスコード）は講演当日の2日前までに送付させていただきます。
- ご提供いただいた個人情報には本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等をご遠慮頂きますようお願いいたします。

問合せ先 E-mail : infra70@icca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第24回講演会 2021年10月予定(日程調整中) 15:00~17:00

「四国島民四百万人の悲願であった瀬戸大橋の建設」～本州と四国を初めて陸続きに～

講演者：大塚岩男(元本四公団上席審議役)

加島 聰(元本四公団理事)

平野 茂(元本四会社安全技術部長)

金崎智樹(元本四会社取締役)

場 所：ZOOMウェビナーによるライブ配信